

平成 22 年 5 月 28 日

第一号議案

平成 21 年度ビジネス支援図書館推進協議会事業報告の承認について

(1) 総会・理事会

- ・ 総 会 平成 21 年 6 月 5 日 (金) 科学技術振興機構 (J S T) 東京本部会議室
平成 20 年度事業報告及び決算報告の承認
平成 21 年度事業計画の決定
平成 21 年度役員決定
- ・ 第 1 回理事会 平成 21 年 7 月 27 日 (月) 三好内外国特許事務所会議室
- ・ 第 2 回理事会 平成 21 年 11 月 12 日 (木) パシフィコ横浜
- ・ 第 3 回理事会 平成 22 年 2 月 15 日 (月) 三好内外国特許事務所会議室

(2) イベント・研修事業

① 第 8 回ビジネスライブラリアン講習会の開催

- ・ 開催期日：平成 22 年 2 月 27 日～3 月 1 日
- ・ 開催場所：福岡県立図書館
- ・ 参加者 23 名
福岡県立図書館 広島市立中央図書館 山口県立山口図書館
青森県立図書館 鳥取県立図書館 高知県立図書館
宮崎市立図書館 宮崎市立佐土原図書館 愛媛県立図書館
福岡市総合図書館 東京都立図書館 岡山県立図書館
国立国会図書館 綾てるは図書館 函南町教育委員会
熊本市立図書館 山陽小野田市立図書館 長崎市立図書館
天草市立中央図書館 熊本県立図書館 福岡女子大学附属図書館
西南学院大学図書館 大木町図書・文化会館準備室
- ・ 修了者 20 名 再審査中 1 名
- ・ 講習内容

ビジネス・ライブラリアン講習会ーカリキュラム

初日 (2 月 27 日土曜日)

講義領域	講義時間	講習タイトル	講 師
オリエンテーショ ン	9:00～ 9:20	受講ガイダンス 本講習での獲得目標	齊藤誠一(千葉経済大学短期大学部 准教授・BL協議会副理事長)
公共図書館員の意 識改革 (I)	9:20 ～10:50	公共図書館員の意識改革	常世田良(日本図書館協会事務局次 長・BL協議会理事長)
ビジネス支援概論 (I)	11:00 ～12:30	公共図書館のビジネス支援	竹内利明(電気通信大学特任教授・ BL協議会会長)

事例紹介	13:30 ～14:50	まちの図書館でビジネス支援をはじめる	滑川貴之 (新宿区立角筈図書館・BL協議会理事)
実践力養成講座 (I)	15:00 ～19:00	図書館の武器としてのパスファインダー作成講座	小澤弘太 (国立国会図書館・BL協議会理事)

2日目 (2月28日曜日)

講義領域	講義時間	講習タイトル	講師
ビジネス支援概論 (II)	9:00 ～10:30	図書館員のためのマーケティング入門	石川浩一 (日本能率協会総合研究所・BL協議会理事)
ビジネス情報源の活用法 (I)	10:40 ～12:40	ビジネスデータ検索のための基礎知識	宮城島匡章 (日本能率協会総合研究所)
ビジネス情報源の活用法 (II)	13:40～	ビジネスに役立つ情報源とビジネス・レファレンスの実務 I	余野桃子 (東京都教育庁・BL協議会監事)
実践力養成講座 (II)	～17:00	演習「ビジネス・レファレンス演習－課題発表と比較検討」	余野桃子 (前出)

※講習場所を移動し、「ビジネス・レファレンス演習」の講評と交流会 (会費 3,000 円)。

実践力養成講座 (II) 続き	17:20 ～20:30	ビジネス・レファレンス演習の講評	アドバイザー 常世田良、竹内利明、齊藤誠一、豊田高広、山崎博樹、森田歌子
-----------------	-----------------	------------------	---

3日目 (3月1日月曜日)

講義領域	講義時間	講習タイトル	講師
公共図書館員の意識改革 (II)	9:00 ～10:25	ビジネス支援図書館経営論 I －「組織力と人材育成」－	豊田高広 (静岡市立御幸町図書館・BL協議会理事)
公共図書館員の意識改革 (III)	10:35 ～12:00	ビジネス支援図書館経営論 II －「図書館のPRを考える」－	山崎博樹 (秋田県立図書館・BL協議会副理事長)
企画力・発表力養成	13:00 ～16:45	ビジネス支援図書館 －「ワークショップ及びプレゼンテーション」－ (途中休憩)	小林隆志 (鳥取県立図書館・BL協議会理事)
研修総括 修了	16:45 ～17:00	修了論文の説明	齊藤誠一 (前出)

② 平成 21 年度第 95 回全国図書館大会への参加

- ・ 期日：平成 21 年 10 月 30 日 (金)
- ・ 会場：明治大学アカデミーホール
- ・ 自由参加

③ 第 11 回図書館総合展への参加

- ・ 期日：平成 21 年 11 月 10 日 (火) ～12 日 (木)
- ・ 会場：パシフィコ横浜
- ・ ポスターセッションへの参加と事務局長によるプレゼンテーション

④ TRC主催ビジネス支援図書館サービス研修会への協力

- ・ 講習期間：平成21年11月24日（火）から平成22年2月16日（火）まで
- ・ 講習場所：TRC本社セミナールーム（茗荷谷駅下車徒歩10分）
- ・ 参加者：13名 修了者10名
- ・ 講習内容

講習日	講習内容	講師
11月24日（火） 90分	講習会の位置付け及びビジネス情報源の基本的な活用方法	・ 齊藤誠一（千葉経済大学短期大学部・BL協議会副理事長）
12月8日（火） 90分	創業・経営支援の基礎知識	・ 広田実（中小企業診断士）
12月22日（火） 90分	ビジネス情報源の基礎知識（1） 印刷情報源	・ 滑川貴之（新宿区立図書館・BL協議会・理事）
1月19日（火） 90分	公共図書館とビジネス支援	・ 竹内利明（電気通信大学客員教授・BL協議会会長）
2月2日（火） 120分	ビジネス・レファレンス演習*	・ 滑川貴之（新宿区立図書館・BL協議会・理事）
2月7日（日） 午前9時～12時 午後1時～3時	データベース活用講座 「図書館だからこそできるエビデンスのある情報提供」 実践報告：「鳥取県立図書館におけるビジネス支援サービス」	・ 森田歌子（BL協議会理事） ・ 植松利晃（科学技術振興機構） ・ 小林隆志（BL協議会理事・鳥取県立図書館）
2月16日（火） 120分	ビジネス支援図書館（演習） ワークショップ	・ 山崎博樹（秋田県立図書館・BL協議会副理事長）

⑤ 第1回ビジネス支援レファレンス・コンクール（図書館振興財団助成事業）の実施

実際のビジネスパーソンから寄せられる現実の問題や課題に対するレファレンスの回答を作成してもらい、協議会の理事等による審査を経て、優秀賞等の賞を授与する。

（特徴1）企業経営者や自営業者等、農商工各分野に従事するビジネスパーソンが実際の課題を提供し審査する（審査済み、結果は下記のとおり）。

（特徴2）優秀なレファレンス結果は、事例集として編纂し、全国の公共図書館や産業支援団体等に配布する（作成中）。

期間中「JDream II」「日経テレコン」を次の条件で無料で使用できる。

【応募資格】公共図書館職員、国立国会図書館職員（個人、グループいずれも可）

【参加費】 無料

【応募期限】2009年11月25日（水）

【質問送付】2009年12月14日（月）

【回答作成】2009年12月15日（火）～2010年1月15日（金）

【回答提出（最終締切）】2010年1月15日（金）

●審査結果（受賞者一覧）

- ・優秀賞 国立国会図書館 小針
- ・優秀賞 鳥取県 県庁内図書室
- ・優秀賞 宮崎市立図書館
- ・回答ユニーク賞 秋田県横手市立中央図書館
- ・IT活用賞 新潟市立中央図書館
- ・中規模図書館賞 上越市立高田図書館
- ・小規模図書館賞 宇佐市民図書館
- ・第1テーマ賞 愛媛県立図書館
- ・第2テーマ賞 大阪市立中央図書館
- ・第3テーマ賞 秋田県立図書館
- ・第4テーマ賞 直方市立図書館
- ・第5テーマ賞 宮崎市立佐土原図書館
- ・第6テーマ賞 杉並区立中央図書館

●受賞式は、各賞の代表者を招待し、平成22年秋頃に東京で開催する。

⑥ 第8回産学官連携推進会議への出展

- ・期日：平成21年6月20日（土）～21日（日）
- ・会場：国立京都国際会館
- ・ビジネス支援図書館推進協議会として始めて出展する。展示の内容は、昨年度、鳥取県立図書館が中心となって文部科学省から委託を受けて実施した「図書館で夢を実現しました大賞」の結果を中心に行う。大賞を受賞した（有）佐賀ダンボール商会さんから借用した万華鏡と万年筆、「図書館で夢を実現しました大賞」実施のきっかけとなった沢田防災技研のシャッターガード等を展示する。理事会で検討し、アンケートの回収も行った。
- ・アンケート結果は、下記を参照。

http://www.library.pref.tottori.jp//event/houkoku/sangakukan_8.html

（3）広報事業

① メールマガジンの発行

平成21年7月15日にメールマガジン第1号（創刊号）を発行、さまざまな情報を定期的に提供できるようになる。

平成21年7月15日	第1号発行
平成21年9月15日	第2号発行
平成21年11月15日	第3号発行
平成22年1月15日	第4号発行
平成22年3月15日	第5号発行

② 広報チラシの発行

ビジネス支援図書館協議会への勧誘チラシを作成に図書館総合展から配布する。



(4) 助成事業への応募・採択

(財) 図書館振興財団の平成 21 年度助成事業に「図書館員のビジネス支援能力養成事業」として応募し、採択される。この助成を受けて「第 8 回ビジネス・ライブラリアン講習会」「第 1 回ビジネス支援レファレンス・コンクール」等を行う。

(5) その他

・ 文部科学省生涯学習政策局社会教育課課長が呼びかけて設立した「図書館海援隊」にビジネス支援図書館推進協議会が協賛団体として参加する。なお、図書館海援隊の最初の成果物とも言える「労働者の直面する課題と図書館のできること」は、本協議会の会員でもある鳥取県立図書館の司書が作成したものである。